

科目名	データベース Database						
科目担当者	森田 英二 MORITA Eiji						
単位数	2	配当年次	2年	授業形態	講義／実習	開講学期	
履修学部・学科 [区分] 他学部他学科履修	経営学部・経営学科 [専門教育科目 専門科目] 他学部他学科履修×					ディプロマポリシーとの関連	(2)(3)
授業の概要	データベースとは、関連するデータをまとめて体系的かつ構造的に整理して一元管理するシステムである。本講義ではデータベースの基本的概念を踏まえ、身の回りにあるデータベースの活用例を概観した後、リレーショナルデータベース (RDB) やデータベース管理システム (DBMS) の仕組みを学習する。さらにリレーショナルデータベース管理システムで用いられている SQL を実際に操作することで、データベースの設計や構造に対する理解を深めていく。						
授業の到達目標	①データベースの基本的概念と仕組みを理解し、実際のデータベース設計や運用に必要なスキルを習得する。 ②SQL を用いたデータ操作の基本を学び、データベース管理システムでの実践的な作業を通じて、データベース技術を身に付ける。						
授業計画・内容	1	イントロダクション／データベースの基本的概念					
	2	データベースの活用例					
	3	データベースの仕組み					
	4	リレーショナルデータベース					
	5	データベース管理システム					
	6	SQL 基礎					
	7	SQL 文の作成と取り出し (1 回目)					
	8	SQL 文の作成と取り出し (2 回目)					
	9	データのグループ化					
	10	データの並べ替え					
	11	データベースのバックアップ					
	12	データの更新と削除					
	13	テーブルの作成					
	14	テーブルの結合と取り出し					
	15	まとめ					
授業外学修 (事前学修)	毎回、テキストや参考資料の学習範囲を熟読し、円滑にパソコンの入力ができるようにしておく (毎週 2 時間程度)。						
授業外学修 (事後学修)	毎回、学習内容やパソコンで入力したデータを確認して、遅れている場合は進めておくこと (毎週 2 時間程度)。						
成績評価方法・評価比率・到達目標との対応	成績評価方法				評価比率		到達目標との対応
	定期試験 学習の進捗度				60% 40%		①、② ①、②
成績評価基準	秀：(評点 90 点以上) 到達目標を極めて高い水準で達成している場合 優：(評点 80 点～89 点) 到達目標を高い水準で達成している場合 良：(評点 70 点～79 点) 到達目標を一定の水準で達成している場合 可：(評点 60 点～69 点) 到達目標を最低限の水準で達成している場合 不可：(評点 60 点未満) 到達目標に達していない場合						
教科書	リブワークス『SQL 1 年生 データベースのしくみ』翔泳社						
参考文献	なし						
その他	<望ましい受講生> パソコンの基本的な入力操作が確実であることが望ましい。 <あらかじめ受講して欲しい科目> 「情報処理応用」 <併行して受講して欲しい科目> 「情報システム論」						